

【栃木県】平成28年度 事業評価のためのチェックリスト

1. 受診者の把握	胃	大腸	肺	乳	子宮
(1) 平成26年度の受診者数を把握しましたか	○	○	○	○	○
(1-1) 平成26年度の受診者数(率)を性別・年齢階級別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-2) 平成26年度の受診者数(率)を市区町村別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-3) 平成26年度の受診者数を検診機関別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-4) 平成26年度の受診者数を検診受診歴別に集計しましたか	×	×	×	×	×
2. 要精検率の把握	胃	大腸	肺	乳	子宮
(1) 平成26年度の要精検率を把握しましたか	○	○	○	○	○
(1-1) 平成26年度の要精検率を性別・年齢階級別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-2) 平成26年度の要精検率を市区町村別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-3) 平成26年度の要精検率を検診機関別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-4) 平成26年度の要精検率を検診受診歴別に集計しましたか	×	×	×	×	×
3. 精検受診率の把握	胃	大腸	肺	乳	子宮
(1) 平成26年度の精検受診率を把握しましたか	○	○	○	○	○
(1-1) 平成26年度の精検受診率を性別・年齢階級別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-2) 平成26年度の精検受診率を市区町村別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-3) 平成26年度の精検受診率を検診機関別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-4) 平成26年度の精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか	×	×	×	×	×
(2) 平成26年度の精検未把握率を把握しましたか	○	○	○	○	○
4. 精密検査結果の把握	胃	大腸	肺	乳	子宮
(1) 平成26年度のがん発見率を把握しましたか	○	○	○	○	○
(1-1) 平成26年度のがん発見率を性別・年齢階級別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-2) 平成26年度のがん発見率を市区町村別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-3) 平成26年度のがん発見率を検診機関別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(1-4) 平成26年度のがん発見率を検診受診歴別に集計しましたか	×	×	×	×	×
(1-5) 平成26年度のがん発見率を検診方法別(マンモグラフィ単独/視触診・マンモグラフィ併用)に集計しましたか	△	△	△	○	△
(2) 平成26年度の原発がんに対する早期がん割合を把握しましたか	○	○	○	○	△
(2-1) 平成26年度の早期がん割合を性別・年齢階級別に集計しましたか	○	○	○	○	△
(2-2) 平成26年度の早期がん割合を市区町村別に集計しましたか	○	○	○	○	△
(2-3) 平成26年度の早期がん割合を検診機関別に集計しましたか	○	○	○	○	△
(2-4) 平成26年度の早期がん割合を検診受診歴別に集計しましたか	×	×	×	×	△
(2-5) 平成26年度の早期がん割合を検診方法別(マンモグラフィ単独/視触診・マンモグラフィ併用)に集計しましたか	△	△	△	○	△
(3) 平成26年度の粘膜内がん(胃がん、大腸がん)・非浸潤がん(乳がん)を区別しましたか	×	×	△	×	△

4. 精密検査結果の把握		胃	大腸	肺	乳	子宮
(4)	(子宮頸がん検診) 平成 26 年度の上皮内病変 (CIN など) 数を区分毎に集計しましたか					○
(4-1)	(子宮頸がん検診) 平成 26 年度の上皮内病変 (CIN など) 数を年齢階級別に集計しましたか					○
(4-2)	(子宮頸がん検診) 平成 26 年度の上皮内病変 (CIN など) 数を市区町村別に集計しましたか					○
(4-3)	(子宮頸がん検診) 平成 26 年度の上皮内病変 (CIN など) 数を検診機関別に集計しましたか					○
(4-4)	(子宮頸がん検診) 平成 26 年度の上皮内病変 (CIN など) 数を検診受診歴別に集計しましたか					×
(5)	(子宮頸がん検診) 平成 26 年度の発見がんに対する微小浸潤がん割合を把握しましたか					○
(5-1)	(子宮頸がん検診) 平成 26 年度の微小浸潤がん割合を年齢階級別に集計しましたか					○
(5-2)	(子宮頸がん検診) 平成 26 年度の微小浸潤がん割合を市区町村別に集計しましたか					○
(5-3)	(子宮頸がん検診) 平成 26 年度の微小浸潤がん割合を検診機関別に集計しましたか					○
(5-4)	(子宮頸がん検診) 平成 26 年度の微小浸潤がん割合を検診受診歴別に集計しましたか					×
(6)	平成 26 年度の陽性反応適中度を把握しましたか	○	○	○	○	○
(6-1)	平成 26 年度の陽性反応適中度を性別・年齢階級別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(6-2)	平成 26 年度の陽性反応適中度を市区町村別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(6-3)	平成 26 年度の陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか	○	○	○	○	○
(6-4)	平成 26 年度の陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか	×	×	×	×	×
(6-5)	平成 26 年度の陽性反応適中度を検診方法別 (マンモグラフィ単独/視触診・マンモグラフィ併用) に集計しましたか				○	
(7)	平成 26 年度の発見がんについて追跡調査を実施しましたか	×	×	×	×	×
(7-1)	平成 26 年度の発見がんの追跡所見・病理所見について把握しましたか	×	×	×	×	×
(7-2)	平成 26 年度の発見がんの予後調査 (生存率・死亡率の分析など) を実施しましたか	×	×	×	×	×
5. 偽陰性例 (がん) の把握		胃	大腸	肺	乳	子宮
(1)	(受診者の追跡調査や地域がん登録等により) 検診受診後の偽陰性例を把握しましたか	×	×	×	×	×
(2)	偽陰性例の把握のために、地域がん登録のデータを活用しましたか	×	×	×	×	×
(3)	検診受診後 1 年以上経過してから発見された胃がん・大腸がん・肺がん、2 年以上経過してから発見された乳がん、子宮頸がんを把握しましたか	×	×	×	×	×
6. 不利益の調査		胃	大腸	肺	乳	子宮
(1)	検診受診後 6 ヶ月 (1 年) 以内の死亡者を把握しましたか	×	×	×	×	×
(2)	精密検査による偶発症を把握しましたか	○	○	○	○	○
(2-1)	消化管穿孔例 (胃がん)、腸管穿孔例 (大腸がん)、精密検査に伴う気胸や感染症 (肺がん)、治療が必要な中等度以上の出血例 (乳がん・子宮頸がん) を把握しましたか	○	○	○	○	○
(2-2)	その他の重要な偶発症を把握しましたか	○	○	○	○	○
非遵守項目数		14	14	13	14	17
総項目数		42	42	41	45	46

